

※消せない筆記具で記入してください！

様式1

令和 8 年 7 月 日

沖縄県知事 殿

高校生等奨学のための給付金受給申請書
(返還不要)

申請日は7月以降です

※必須項目

下記の4点を確認の上、左の口にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、沖縄県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は沖縄県以外の都道府県に高校生等奨学のための給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

※該当する口にレ点を付けてください。

① 課税証明書・生活保護法の規定による生業扶助受給証明書を提出します。

高校生等奨学のための給付金の受給を申請します。

ふりがな	りゅうきゆう まつ	申請者住所	沖縄県那覇市泉崎1-2-2
申請者氏名	琉球 マツ	(電話番号)	098 - 866 - 2711
高校生等との関係 ※該当する口にレ点を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 高校生等本人 <input type="checkbox"/> その他 ()		

【対象となる高校生等について】

ふりがな	おきなわ ていご	生年月日	昭和 平成 22 年 4 月 20 日
生徒氏名	沖縄 梯梧	学校	全日 1組:海洋技術科 2組:海洋サイエンス科 3~6組:総合学科
在学する学校	沖縄 3年生:令和6年4月1日 2年生:令和7年4月1日 1年生:令和8年4月1日	所在地	具糸満市西崎一
在学期間	令和 8 年 4 月 1 日 ~ 在学中	学年	1 年 在学中に給付金を受給した回数 0 回

【過去の高等学校等における在学期間】

学校名	立 高等学校	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数	回
学校名	立 高等学校 制課程	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数	回

【記入が必要となる様式について】

(次の口にレ点を付けて、申請に必要な様式に記入してください。)

① ⇒ 様式1-2、様式1-3 を記入してください。
【国籍・在留資格等が確認できる書類を添付】

【1】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について

(次のいずれかの該当する口にレ点を付けてください。)

(1) 高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。	
① <input checked="" type="checkbox"/>	日本国
② <input type="checkbox"/>	日本国以外

(上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の③～⑨のいずれかの該当する口にレ点を付けてください。また、必要事項を記入してください。)

(2) 高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。				
③ <input type="checkbox"/>	特別永住者			
④ <input type="checkbox"/>	永住者			
⑤ <input type="checkbox"/>	日本人の配偶者等	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日	
⑥ <input type="checkbox"/>	永住者の配偶者等			
⑦ <input type="checkbox"/>	定住者	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日	
		日本国に永住する意思の有無	<input type="checkbox"/> はい(あり) <input type="checkbox"/> いいえ(なし)	
⑧ <input type="checkbox"/>	家族滞在	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日	
			<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない	
		日本国の小学校の卒業の有無等	小学校名	
			所在地	都・道・府・県
		日本国の中学校の卒業の有無等	中学校名	
			所在地	都・道・府・県
	日本国で就労する意思の有無	<input type="checkbox"/> はい(あり) <input type="checkbox"/> いいえ(なし)		
⑨ <input type="checkbox"/>	上記以外の在留資格(留学等)	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日	

【2】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類について

(生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次の①～④のいずれかの口にレ印をつけてください。)

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。

① <input checked="" type="checkbox"/>	「戸籍抄本(コピー可)」を添付します。 ※国籍・親権者が記載されたもの。 ※国籍が「日本国」以外の生徒：国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。		
② <input type="checkbox"/>	「住民票の写し(市町村の発行したもの。原本。コピー不可。)」を添付します。		
③ <input type="checkbox"/>	「特別永住者証明書の写し(コピー)」を添付します。		
④ <input type="checkbox"/>	「在留カードの写し(コピー)」を添付します。		
⑤ <input type="checkbox"/>	以下に該当するため、①～④のいずれの書類も添付しません。		
	以下のすべてに該当	かつ	以下のいずれかに該当
	・令和8年3月31日以前から引き続き在学している者 ・国籍が「日本国以外」 ・「生活保護受給世帯」又は「令和8年度の住民税が非課税である世帯」		・在留資格が「定住者」で、日本国に永住する意思がない場合 ・在留資格が「家族滞在」で、日本国で就労する意思がない場合 ・在留資格が「家族滞在」で、日本国の小学校及び中学校を卒業していない場合 等

(在留資格が「家族滞在」であって、下記のすべてに該当する場合は、⑥⑦の口にレ印を付けてください。)

・ 1 (2) ⑥で「日本国の小学校及び中学校を卒業した」にレ印を付けた	
・ 1 (2) ⑥で「日本国で就労する意思がある」にレ印を付けた	
⑥ <input type="checkbox"/>	「日本国の小学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。
⑦ <input type="checkbox"/>	「日本国の中学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。

(1) 【保護者等の収入の状況について】 (該当する□にレ点を付けてください。)
生活保護法 (昭和25年法律第144号) 第36条の規定による生業扶助 (高等学校等就学費) について

①	7月1日現在、生活保護を受給しています。 <input type="checkbox"/> 対象となる高校生等本人に係る生業扶助を受給しています。 →受給していることがわかる証明書を添付ください。(2)以下は記載の必要はありません。 <input type="checkbox"/> 生活保護を受給していますが、対象となる高校生等本人に係る生業扶助は受給していません。 →(2)以下を記載してください。
②	<input checked="" type="checkbox"/> 7月1日現在、生活保護を受給していません。→(2)以下を記載してください。

(2) 【保護者等の収入の状況について】 次の者の課税証明書等を提出します。
(該当する□にレ点を **1つだけ** 付けてください。)

①	親権者 (両親) 2名分 <input type="checkbox"/> 高校生等が未成年 (18歳未満) であり、親権者 (両親) が2人存在する場合
②	親権者 1名分 <input type="checkbox"/> 親権者の1名が、日本国内に住所を有したことがない場合 ※親権者が課税期日に日本国内に住所を有していない場合、課税額の確認ができないため、給付対象外となります。 <input checked="" type="checkbox"/> 離婚、死別等により親権者が1名の場合 親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合
③	未成年後見人 () 名分 <input type="checkbox"/> 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 (未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	高校生等の生計をその収入により維持している者 (主たる生計維持者) (両親等) 2名分 <input type="checkbox"/> 高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点で生計を維持する者に変更がない場合
⑤	高校生等の生計をその収入により維持している者 (主たる生計維持者) 1名分 (※) に該当する場合は扶養誓約書を添付して下さい。 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者の1名が、日本国内に住所を有したことがない場合 ※主たる生計維持者の1人が課税期日に日本国内に住所を有していない場合、課税額の確認ができないため、給付対象外となります。 <input type="checkbox"/> 高校生等が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合 (※) <input type="checkbox"/> 入学時点で高校生等が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合 (※) <input type="checkbox"/> 高校生等が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合又は成人後に主たる生計維持者が1人になった場合 高校生等が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しない場合 (※) 等
⑥	高校生等本人 <input type="checkbox"/> 成人に達しており、自身が主たる生計維持者である場合 <input type="checkbox"/> 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

(4) 【保護者等について】
課税証明書等を提出する保護者等の氏名及び対象生徒との続柄を記入してください。

ふりがな	りゅうきゅう まつ	高校生等との続柄
氏名	琉球 マツ	母

ふりがな		高校生等との続柄
氏名		

債権・債務者登録申出書(新規・変更・追加)【記載例】

・この申出書は、沖縄県から支払を受ける方又は沖縄県に納付をする方の情報を沖縄県財務会計システムに登録するために使用します。
 ・該当する項目に☑をお願いします。
 ・本件に関するお問い合わせは、提出の依頼元の部署へお願いします。
 ・口座情報を記入する場合は、通帳の写しも添付してください。(表紙及び中面のカナ書)

住所	〒	900-0021	電話番号	098-866-2471
電話番号	沖縄県那覇市泉崎1-2-2			
法人名	フリガナ)			※個人の場合は空欄。個人事業主は屋号を記入する。
氏名	フリガナ) オクスイ 知ウ 沖水 太郎			※法人の場合は代表者の役職名を、個人事業主の場合は氏名を記入する。

この枠内は、口座振替払を受ける場合にご記入ください。	用途区分 (1つ選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 通常		<input type="checkbox"/> 工事前金払用		資金前渡用			
	金融機関 /支店	沖縄		<input checked="" type="checkbox"/> 銀行	本店営業部		支店 出張所		
	預金種別	<input checked="" type="checkbox"/> 普通預金		<input type="checkbox"/> 当座預金		<input type="checkbox"/> 別段預金			
	口座番号	0	0	0	5	5	5	5	※右詰とし、左の空白には0を記載してください。
	口座名義	※通帳中面の記載(カタカナ又はアルファベット)のとおりに記入してください。濁音は一字とします。							
	通帳写し	<input checked="" type="checkbox"/> 通帳の写し(表紙及び中面のカタカナ書)を添付した。							
								<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 追加	

留意事項

- ・最終使用年から5年度を経過したとき又は業務の性質等により、再度の提出をお願いする場合がございますのでご了承ください。
- ・沖縄県財務会計システムから発行する納付書等は、お名前がカタカナで印字される場合がありますのでご了承ください。

上記のとおり申し出ます。
 ただし、支給日までに校納金が未納の場合は、事務室にて現金で受取することに同意します。
 令和 7 年 4 月 25 日
 沖縄県知事 殿

申出者

法人名	※個人の場合は空欄。個人事業主は屋号を記入する。		
氏名	沖水 太郎		
法人の場合 担当者職・氏名		担当者 連絡先	

令和 年 月 日

沖縄県知事 殿

依頼書

依頼人 琉球 マツ

印

私が受ける、令和8年度高等学校等奨学のための給付金については、下記への支払いをお願いします。

併せて、別添のとおり債権・債務者登録申出書を提出します。

1. 支払先

琉球 海人

2. 生徒との関係

義理の父

3. 支払口座等

別添債権・債務者登録申出書のとおり